

小学校おさかな学習会 実施要領

実施主体：国産水産水産物流通促進センター 構成員 一般社団法人大日本水産会
魚食普及推進センター(TEL:03-3585-6684, FAX03-3582-2337)

学習会とは：

学習会は以下の4つの項目からなります。 (1)おさかせみ(全学年) (2)タッチプール(全学年) (3)おかさ(と先生)の調理教室 (4)体験アンケート

(1)おさかせみ

- (イ)日本の海洋、資源、水産業、漁業、水産加工、さかなの栄養、おさかな調理メニューなどの紹介をして、魚を知る、食べることの大切さを学びます。
- (ロ)ゼミは多くの場合体育館を活用し、各学年ごと、あるいは2学年ごとのグループとなり行われます。それぞれの学年に分かりやすい言葉と内容で説明をします。
- (ハ)ゼミは前面に大型スクリーンを置き、パワーポイントとプロジェクターで教材画像を映写し説明、質問を受けながら行います。
- (ニ)ゼミでは、漁業を感じる体験として、5Kgのカツオ模型を使用したカツオ一本釣りチャレンジ、模型魚を使用した投網体験、マグロ延縄枝縄模型・針に触る体験機会をつくります。
- (ホ)ゼミ時間は各学年または各クラス約40分程度(校内1時間授業時間程度)で行います。
- (ヘ)ゼミ講師は水産大学卒業漁業経歴所有者、水産会社水産加工・流通業務経験者、海外水産事業経験者など幅広い水産事業経験を有する方々を予定します。



【漁具模型体験】

(カツオの一本釣り)



(投網)



(マグロ延縄枝縄)



(2)タッチプール



- (イ)各タッチプールには担当者配置、プール内魚類の説明を行い、質問に答えます。
- (ロ)生きた魚は三浦半島、湘南海域などの海から、学校に活魚トラックで輸送します。
- (ハ)活魚トラックは8トン車、その車幅、車長、車高はそれぞれ約2.5m、8.0m、2.5mです。
- (ニ)活魚を展示するプールはプラスチック製またはゴム製、サイズは概ね1.5m x 2.0m、プールの形は長方形、円形などがあります。深さは約30cm。
- (ホ)生きた魚の生命維持のため、プール内への酸素供給、汚物除去を行うため、近くに電源、水源(水道蛇口)が必要です。

(ヘ)タッチプールへのアクセス

- 手洗い：水道水で手を肘まで洗ってください。洗剤は魚を殺してしまうことがあるので使用しないでください。
- ↓
- 手を拭く：きれいなハンカチで手を拭いてください(不快感がなければ、必ずしも拭かなくて良いです)。
- ↓
- プールに向かう：プールの周囲には水濡れが生じます。濡れても良い外履きを履いてください。
- ↓
- さかになにタッチ：
 - ・きれいな手でさかになに触ってください。
 - ・さかなの肌を感じてください。
 - ・さかながどのように動くか見てください。
 - ・さかなが友達と感じてください。
- ↓
- 次のプールに移動：限られた時間ですので、次の人のために前に進んでください。
- ↓
- みんなで整列：プールの周りに整列して、腰を下ろしてください。
- ↓
- 次の行事へ

(ト)タッチプールの事後処理

- ・さかなの排出物がプールに溜まります。担当者が排出物を集荷します。出来れば廃棄をお願いします。
- ・展示中に魚が死んだ場合には、生ゴミとして処理をお願い致します。



- (3) おかあさんと先生の調理教室
- (イ) 旬のさかなを、プロのシェフがさばき、みんながさばき、盛り付け、簡単メニューづくりのチャレンジをします。
 - (ロ) 講師は築地市場での業務経験、寿司レストランシェフ経験、カリフォルニアレストラン、フランスレストラン、居酒屋経営などの実務体験者、寿司屋・居酒屋などに生鮮魚類を仕入れ、販売する事業者などから選びます。色々な魚物語、隠れた魚の裏話も聞くことが出来ます。
 - (ハ) 魚食文化の伝統も大事にします。一方で日々の惣菜をつくる主婦(主夫)目線で、家族のための惣菜調理も紹介します。
 - (ニ) 参加者は自分で刺身づくり、魚の捌きを体験し、盛り付け、試食を行い、自作調理の美味しさを体験します。
(ただし、自宅への持ち帰りについては各自の自己責任をお願いします)
 - (ホ) 参加される方は自宅で使用している包丁、まな板を持参ください。それぞれの自宅個性を考えながら調理体験ができます。



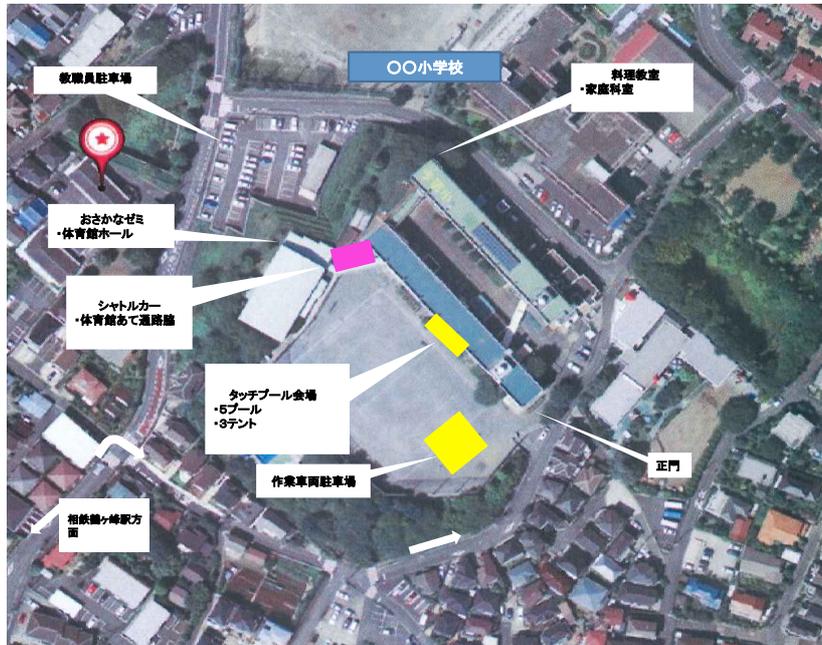
- (4) 体験アンケート
- (イ) 上級生生徒(4年生以上)と調理教室参加のおかあさんと先生には体験アンケートをお願いします。
 - (ロ) 当日のアンケート—— 勉強できましたか? 明日からより多くの魚を食べることになりそうですか。
 - (ハ) 後日アンケート—— 2-3か月後にご協力ください。その後魚食は増えましたか?

(5) 当日開催時間(例)

行事	開始時刻	所要時間	場所	内容/対象者	準備項目	
					実施校	実施者
① イベント実行班学校着 ・おさかなゼミ班 ・タッチプール班	8:00		実施校		玄関解錠	
					体育館解錠	
					正面玄関解錠	
② 生徒登校	8:30					
③ 生徒、教職員、実行班集合	8:45		体育館	開会式		
④ オープニングセレモニー	8:50		体育館	教職員、生徒、実行者参加		
(a) 校長先生挨拶					校長先生	
(b) イベント実行員紹介						紹介
(c) 絵画・標語優秀者表彰					校長先生より授与	金、銀メダル、賞状、参加賞の準備
⑤ おさかなゼミ	9:10	各学年 45分	体育館	生徒全員、各学年ごと	音響システム、プロジェクター、カセットデッキ、延長電源コード、	PC、漁具模型、LAN延長ケーブルなど
				生徒全員、各学年ごと	手洗い場、排水確認	資材搬入(活魚ビニールプール、活魚、ポンプなど) 活魚輸送車使用
⑥ タッチプール体験		30分				
⑦ おかあさんと先生の調理教室	10:00 またはご希望により午後開催は可能です。	2時間		父兄、教師	調理室準備(調理台、まな板、水道)	調理士、調理助手、食材、つま、プラスチックトレー、剥着、わさび、醤油、ゴムバンドなど
				4年生以上生徒、教職員、PTAIに配布依頼、後日回収	4年生以上、教職員、PT A、調理教室参加者	アンケート用紙配布、回収、返送(着払い)
⑧ おさかなアンケート	終了後					
⑨ おさかなアンケート(成果確認用)	2-3ヶ月後					

※総合終了は15:00ころが目途です。

(6) 当日実施会場の例:



(以上)

平成26年度 国産水産物流通促進事業

「おさかな学習会」開催希望申込書

※本おさかな学習会は、小学校が対象です。

※お申込み頂いた後、詳細のご相談をさせていただきます。実施が難しくなる場合もございますので、予めご注意ください。

申込書

1. 開催希望小学校名

校名			
所在地			
校長名			
連絡先	TEL:	FAX:	Eメール:
担当者名			

2. クラス数、生徒数など

	クラス数	男子数	女子数	(合計)
生徒数	1年生			
	2年生			
	3年生			
	4年生			
	5年生			
	6年生			
	支援クラス1			
	支援クラス2			
	支援クラス3			
	(合計)			

3. 通常の時間割情報

	時限項目	開始	終了
時間割			

【注】

時限項目には、朝礼、各授業時間、昼食、清掃、下校時間などの記入をお願い致します。

4. 希望事項、質問など